

資料 5

男女共同参画事業

話して深めよう!働くこと～学生×社会人のワールドカフェ～



日 時 平成28年6月29日(水)
14時～17時(13時30分受付)

会 場 朝日大学 6号館1階学食(瑞穂市穂積1851)

内 容 これから社会に出るかたに向けて、自分らしい働き方(生き方)、キャリアビジョンを持つことの大切さについて考えていたくため、社会人との交流会を開催します。4人ずつのグループにわかつて「ワールド・カフェ」形式で意見交換します。



平成27年度ワールドカフェの様子

ワールド・カフェって
なんだろう? カフェのようなくつろいだ雰囲気の中、小グループで席替えを繰り返しながら議論を深める話し合いの方法です。楽しく語り合う中で、新しい発見や気づきができるワールド・カフェにあなたも参加してみませんか。

定 員 50名(定員になり次第締め切り)

対象者 市内在住・在勤のかたならどなたでも参加いただけます。



参加費 無料(事前申し込み制)

申込締切 平成28年6月15日(水)必着

申込方法 ①氏名、②年齢、③住所、④電話番号、⑤職業を明記のうえ、
電話、FAX、メールのいずれかの方法でお申ください。

●申込 企画財政課 ☎327-4128 FAX327-4103 [E-mail] kikaku@city.mizuho.lg.jp

瑞穂市男女共同参画社会づくり

瑞穂市で活躍する女性に聞く

「男女共同参画」

瑞穂市では、「おもいやり」「ささえあい」から始まる瑞穂の夢のまちづくりをスローガンに、男女がお互いを尊重し、性別に関りなく個性と能力を活かして充実した生き方ができる社会づくりを目指しています。みなさんも一緒に男女共同参画社会について考えてみませんか。

テーマ:一人で頑張らず支え合いから始めよう

私が名古屋の某放送局に入社したのは半世紀近く前の事です。当時、女性は仕事か結婚か選択の時代でした。他局では女性アナウンサー30才定年説がまことしやかに流れっていました。女性は意欲があっても、結婚して子どもができれば仕事を辞めざるを得ませんでした。私も結婚・出産で勤務が難しくなり、4年で退職しフリーになりました。私の場合、時間的に不規則な仕事ですから、保育所だけに頼るわけにいかず、家族はもとより、周りの全ての人の協力を得て仕事を続ける事が出来ました。

今は時代も変わり男女共同参画社会になってきたとはいえ、まだまだ女性にかかる負担は大きく、仕事を続けるのが難しい場合もあるのが現状です。

現在、瑞穂市の広報番組「もくようみずほ785」を担当させていただき、沢山の皆さんにご出演をいただいているが、子育てをしながら生き生きと仕事を続けていらっしゃる女性は、ほとんどのかたが近くに「家族」という存在があるような気がします。性別に関係なく仕事の出来る社会になるまでまだまだ道のりは遠く、女性にとって家庭と仕事の両立は大変です。企業や行政のサポートと共に、家族や地域の絆を大切にしながら安心して仕事に邁進出来る社会を作りたいものですね。

武山アナウンスオフィス
フリーANAウンサー 武山 幸子さん



さくらスタジオ「もくようみずほ785」の様子

過去の記事や男女共同参画に関する取り組みについて、詳しくはこちらからホームページをご覧ください。



この記事についてのご意見・ご感想をお待ちしております。

●問い合わせ 企画財政課 ☎327-4128 FAX327-4103
[E-mail] kikaku@city.mizuho.lg.jp URL: <http://www.city.mizuho.lg.jp/3913.htm>